

×問題

1. 急性感染症は病原微生物によって引き起こされるので、かかってから抗生物質を投与するしか防ぐ方法がない。× ワクチン接種あり
2. 結核菌に感染するとほとんどの場合結核を発病する。×
3. Rothman の原因論で、sufficient cause が完成すれば必ず疾病が発生する。
4. Rothman の原因論で、sufficient cause は一つだけである。×
5. ある要因 A と肺癌との真の関係が、要因 A の曝露によって肺癌死亡率が増えるというものである場合、交絡因子としての喫煙の影響としては、要因 A の過大評価を引き起こす。すなわち見かけ上要因 A の曝露によって死亡率は真の値よりも高くなる。×
6. 交絡因子による影響は、制御しないと研究自体の意味がない。× ある要因の影響が大きく、交絡因子の影響がそれに比べて微々たるものである場合は、多少の偏りは生じるが研究自体に意味がないとは言えない。
7. 結核は結核菌がなければ起こらない。
8. たばこを吸っていた人が肺癌になった場合、その原因はたばこである。× たばこを吸わなくても肺癌になっていた可能性がある。。
9. インシュリン非依存型糖尿病 (NIDDM) は血液中の糖の濃度が高くなるために余分な糖が尿に出るだけで、特に治療、制限を行う必要はない。×
10. インシュリン依存型糖尿病 (IDDM) は、インシュリン投与が必須である。
11. 慢性感染症の例としてはインフルエンザがある。×
12. コレラは急性感染症である。
13. 最近の日本において、学童期の死亡としては不慮の事故が多い。
14. 結核は例外を除いて慢性感染症と考えられる。
15. 相関関係があれば因果関係があるといえる。×
16. 場合によっては、死亡リスク (確率で表現される) と人年を用いた死亡率とで大きく異なることがある。
17. 日本の人口動態統計に含まれている総死亡率は、人年法を用いた死亡率ではない。
18. 日本の人口動態統計に含まれている総死亡率は、人年法を用いて正確に計測した場合と、値はほぼ同じになると考えられる。
19. 遺伝子疾患は遺伝子の問題なので治療のしようがない。×
20. 人時間をもちいて定義された死亡率は、割合の一種である。×
21. 人時間を用いて定義された死亡率の分子は死亡数である。

22. 人時間を用いた死亡率は，時間の単位にかかわらず一定である．×時速と分速がおなじになるかどうか考えよ．
23. Rothman の原因論では sufficient cause は 1 種類に限定される．×
24. タバコを吸わなくても肺癌にかかる人がいるので，タバコは肺癌の原因とはいえない．×
25. ある疫学研究で，喫煙者の肺癌死亡率が非喫煙者の肺癌死亡率の 20 倍であるという結果が得られた．20 倍というのは大きい値なので，喫煙によって肺癌死亡率が増加するというこの研究結果が偶然（統計的誤差）によって起きた可能性はゼロである．×
26. 死亡率は 1 より大きくなることはない．×
27. 場合によっては死亡率がマイナスになることがある．×
28. Rothman の原因論では，ある sufficient cause の component を発病前にひとつでも取り除けば病気になることを防ぐことができる．
29. ある化学物質と肺癌の研究を行ったが，個人の調査票で見ると化学物質非曝露群にはヘビースモーカーが多く，曝露群には少なかった．この場合喫煙は交絡因子となるが，曝露群の肺癌死亡率が非曝露群よりも高ければ，化学物質は肺癌の原因の候補と考えられる．（喫煙以外には交絡因子がなく，他の偏りもないとする．）
30. 実験研究では実験条件を厳密にコントロールできるので，結果に偶然のはいる余地はない．×
31. 疫学研究を行う際，対象集団を大きくすれば，偶然による誤差の影響を小さくすることができる．
32. 疫学研究で大切なことは偶然の余地を小さくすることであるから，偏りは大きくなってても研究対象者の数を多くした方がよい．×
33. 職業疫学で見られる healthy worker effect は偏りの例である．
34. タバコを吸っても肺癌にならない人がいるので，タバコは肺癌の原因とはいえない．×
35. 交絡因子の影響をなくす，あるいは小さくするために交絡因子の層別解析が行われる．
36. 胎児期に母親から供給される血液の酸素分圧は，出産直後，肺呼吸を始めた後の胎児の動脈血（肺動脈を除く）よりも高い．×
37. 胎児期の赤血球に含まれるヘモグロビンは，成人のものと異なる．
38. 人口動態統計には死産の統計も掲載されている．
39. わが国の人口動態統計には，離婚の統計は掲載されていない．×
40. 1990 年における生命表の平均寿命とは 1990 年死亡者の平均死亡年齢である．×

41. 老化による肺の繊維化により，肺活量は増加する． ×
42. 老化による肺の閉塞性変化により，肺の残気量が減少する． ×
43. 成長の過程で，運動機能が 20 歳の時の 200%に達する年齢がある． ×
44. 近年のわが国の年齢階級別死亡率をみると，若年から 74 歳まではほぼ横這いで，75 歳を過ぎてはじめて死亡率が上昇する． ×
45. 0 歳平均余命は必ず 1 歳平均余命よりも長い． ×
46. 世界で疾病の分類を統一するために用いられるのが「国際疾病分類」と呼ばれるもので，変更は好ましくないとの理由から一度国際的な会議が行われてから改訂されていない．  
×
47. わが国では，低所得世帯の妊産婦が入院治療を必要とする場合，医療給付が受けられる．
48. ある生命表について， $x$  歳生存数が  $x+2$  歳生存数よりも小さいことは絶対にない．
49. 胎児期の心房中隔（右心房と左心房の間にある心筋の壁）に開口部がある場合，出産後に心臓奇形として大きな問題になる． × 胎児期には開口部があるのが正常
50. 胎児性ヘモグロビンは，生後 3 年間程度幼児の血液に多く含まれるが，それ以後漸減して小学校に上がる頃にほとんど消失している． ×
51. 1990 年代の純再生産率は 1.0 よりやや高かった． × 合計特殊出生率なら 1.0 より高い
52. 近年の我が国では，死産の胎児側の原因として，先天的な異常が多い．
53. 摂食障害では精神のみならず，生理学的な異常も起こる．
54. 1980 年において，乳児死亡率は，米国よりもわが国のほうが高かった． ×
55. 近年の早期新生児死亡は，先天的な要因が多くを占める．
56. 老化に伴い臓器重量が増加するのは肝臓である． ×
57. 老化に伴い動脈におこる変化としては粥状硬化がある．
58. 動脈硬化の進行によって血圧が上昇してくる．
59. 糖尿病を放置すると，腎機能障害が進行する．
60. 骨粗鬆症は，骨梁成分は不変で，ハイドロキシアパタイトのみが減少する． ×
61. 人口動態統計に掲載されている死亡率と人年法を用いた死亡率とでは値がほぼ同じになるので，疫学研究で人年法を用いる意味はない． ×
62. 近年のわが国の年齢階級別死亡率をみると，10 -14 歳を基準にして，65 歳以上では 100

倍以上である。

63. 1950年には、わが国の乳児死亡率は米国の約2倍程度であった。
64. 躁鬱（そううつ）病の躁状態は、本人も気分が良く、まわりも元気づけられるので社会生活に問題はない。×
65. 最近のわが国で年齢階級別に死因順位をみると、45-74歳では悪性新生物がトップである。
66. 最近のわが国では、90歳以上でも死因のトップは悪性新生物である。×
67. コホート研究では、血清コレステロール値が異常に高かった群に比べて、正常値の群の方が循環器疾患の死亡率が低い。
68. わが国では、感染症が征圧され、90歳以上の高齢者の肺炎による死亡はやっと死因の10位に入る程度である。×
69. 血清コレステロールは、動脈硬化を進めるので、低ければ低いほど死亡率を低下させる。×
70. 精神保健対策のあゆみとしては、障害者が一般市民へ危害を加える危険性を最小限にするため、監禁、あるいは鍵のある精神病院への入院を義務づける方向にある。×
71. 統合失調症の特徴に、妄想、幻覚がある。
72. 鬱病の人は絶望感に悩むので、がんばって仕事をしなさいと励ましてやるとよい。×
73. 統合失調症や躁鬱病では、カウンセリングが大切で、薬には頼らない方がよい。×
74. 骨粗鬆症は、最近の若年男子に特に顕著である。×
75. 地球温暖化が起こっても、農作物がとれる緯度が変化するだけなので、食糧は大きな社会問題とはならない。×
76. 最近のわが国では、早期新生児死亡率は乳児死亡率よりも高い。× 定義を考えよ

× 以外の問題

中世にヨーロッパで大流行した急性感染症は？ ペスト

検疫とは？

現在までに完全に制圧された感染症は何か？ 天然痘

臨床医学と衛生学の考え方の違いを述べよ。

衛生学ですべて病気が予防できれば臨床医学は不要であるという意見に対する反論を述べよ。

ローマ時代に行われた公衆衛生学的事業，あるいはその遺跡について述べよ。  
公衆浴場，水道の建設など

中世に行われた急性感染症対策で，有効だったものについて述べよ。  
検疫，慈善病院

先史時代から 20 世紀初頭に至るまで最大の問題点であった疾病は次のどれか？  
急性感染症 慢性感染症 生活習慣病 膠原病

急性感染症の例を 3 つあげよ。

慢性感染症の例をあげよ。

産業革命に続き，結核が大流行した要因について述べよ。

結核を発病しないためにできることを列挙せよ。  
過労を避け，栄養をバランスよくとり，空気の汚染のないところに住む。

世界的な公衆衛生のための組織にはどのようなものがあるか？ WHO

相関関係とはどのような関係か？ 直線的な関係

相関関係があっても，因果関係がない例を挙げよ。

ある小学校児童の足の大きさと算数の点数

相関関係はないのに，因果関係のある例を挙げよ。

気温と死亡率の関連

比（狭義），割合，率の定義と，それぞれの例を示せ。

ある町で，2000 年に 205 人の出産が届け出られ，そのうち 100 人が女兒であった。性比および男児割合を求めよ。

人時間をもちいた死亡率の定義式を記せ。

100 人の集団を観察して人年が 1000，死亡数が 2 だった。一方，別の集団では 250 人を観察して人年が 1000，死亡数が 2 だった。両集団の死亡率を求めよ。

集団を若年者と高齢者に2分できるとする。1990-1992年の調査で、集団Aでは若年者の死亡率が $0.0010$  (年<sup>-1</sup>)、高齢者の死亡率 $0.030$  (年<sup>-1</sup>)、集団Bでは若年者の死亡率が $0.0012$  (年<sup>-1</sup>)、高齢者の死亡率 $0.034$  (年<sup>-1</sup>)であった。このとき、集団Aの方が高い粗死亡率を示す例を以下に作ってみよ。

ある職場に1970年から1975年までに半年以上勤務していた職員全員に対して行った調査で次の表のような結果が得られた。

	曝露群	非曝露群
死亡者	a	b
生存者	c	d

- 1) 曝露群の死亡リスクを求めよ。
- 2) 非曝露群の死亡リスクを求めよ。
- 3) これら二つの比較のための指標を二つ、a,b,c,dを用いた式で示せ。

ある職場の追跡研究で次のような結果が得られた。

	非曝露群	低濃度曝露群	高濃度曝露群
死亡者	11	44	88
人年	10,000	20,000	10,000

- 1) 各群の死亡率を求めよ。
- 2) 低濃度曝露群、高濃度曝露群につき、非曝露群に対する死亡率比を求めよ。
- 3) 低濃度曝露群、高濃度曝露群につき、非曝露群に対する死亡率差を求めよ。  
(解答のみでなく式も書くこと)

集団Aのうち、曝露群の死亡率が $a_1$ 、非曝露群の死亡率が $a_0$ であった。このとき、死亡率比と死亡率差を求めよ。

偏りとはどういうことか説明せよ。

疫学研究における偏りのうち、情報の偏りと選択の偏りについて説明せよ。

偶然誤差と偏りによる誤差の相違を説明せよ。

人口静態と人口動態をそれぞれ1文で説明せよ。

人口動態事象に属するもの二つを挙げよ。

例に従い、出生、死亡、転入、転出のいくつかを用いて自然増加、社会増加、参入を表せ。

例) 損耗 = 死亡 + 転出

わが国の人口ピラミッドをみると、1966年の人口がその前後に比べて著しく小さい。この理由は何か？

1945-1946年は第二次大戦終戦前後で出産が少なかった。その後数年は反対に人口が非常に多い。この出生増加を( )ブームと呼び、この世代を団塊の世代と呼ぶ。

0歳平均余命が1歳平均余命よりも短いような例を以下の座標軸を用いて描け。



純再生産率とは何か。簡単に説明せよ。

母子保健の水準をみるための統計指標を3つ挙げよ。

新生児期をすぎた幼児の死因で多いもの二つを挙げよ。

死産の原因として、母体側要因にはどのようなものがあるか？二つ挙げよ。

以下の言葉を簡単に説明せよ。

前置胎盤

前期破水

妊娠中毒症の3つの徴候を挙げよ。

出生と同時に行われる先天代謝異常のマススクリーニングでとらえられる疾病を二つ挙げよ。

出産後、小学校に入るまでの子供に対する健診には3歳時健診以外にどのようなものがあるか？

不安障害に含まれるものを3つ挙げ、ごく簡単に説明せよ。

鬱病ではもっとも落ち込んでいるときよりも回復しかけたときの方が注意を要する。これはなぜか？簡単に述べよ。

精神障害者の入院形態にはどのようなものがあるか，列挙して説明せよ．

環境が健康に影響をおよぼす例のうち，ある環境因子が人間に恩恵と傷害の両方を与える例を示せ．

人間活動が環境を改変した例を示せ．

現在問題とされている地球温暖化の原因は何であると考えられているか？

温室効果ガスにはどのようなものがあるか？二つ挙げよ．

職場における有害作業による疾病の例を一つ挙げよ．

職場における有害作業による健康障害の防止には，整理整頓以外にどのような方法が行われているか，3つ挙げよ．